

2023 年 9 月 1 日以降に川崎医科大学高齢者医療センターへ初めて入院し、2026 年 3 月 31 日までに退院した 65 歳以上の方 及びご家族の方へ

—「位相角（Phase Angle: PhA）の臨床的意義：身体パフォーマンス、ADL、アウトカムとの筋肉量を超えた関連 亜急性期回復期の高齢入院患者における検討」研究へ
のご協力のお願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学 認知症学 講師 秋山 真樹

1. 研究の概要

筋肉や細胞の「質」を表す指標である「位相角（PhA）」が、患者さんの身体機能や栄養状態、入院中の経過とどう関係しているかを調べます。筋肉の「量」だけでなく「質」を測ることで、今後の診療や回復の予測に役立てることを目的としています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2023 年 9 月 1 日～2026 年 3 月 31 日期间中に当院へ初めて入院された 65 歳以上の患者さん

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2028 年 3 月 31 日

3) 研究方法

過去の診療記録（電子カルテ）から、入院後 14 日以内に測定・記録された以下のデータおよびインシデントレポートから転倒・転落に関するデータを集計・分析します。

4) 使用する情報の種類

- 基本情報：年齢、性別、持病、身長・体重（BMI）
- 体成分データ：筋肉量、体内の水分バランス、位相角（PhA）
- お体の状態：運動能力、日常生活の動作、栄養状態、精神・心理状態、入院中の経過など
- 転倒・転落に関するデータ：入院中の転倒・転落の有無やその状況

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学高齢者医療センター医局内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

・研究資料の開示について

個人情報の保護や研究の特許・独自性を損なわない範囲であれば、研究計画書などの資料を閲覧・入手していただけます。ご希望の際はお申し出ください。

・個人情報の取り扱い・ご家族への説明

個人情報の開示はご本人のご希望がある場合にのみ行います。また、ご同意をいただければご家族（配偶者、保護者、ご兄弟など）や代理人の方を交えてご説明することも可能です。ご不明な点がございましたら、いつでも担当者までお気軽にお尋ねください。

・発表時のプライバシー保護（匿名化）

本研究の成果を学会や論文などで公表する際は、氏名や生年月日など個人を直接特定できる情報を削除・暗号化し、個人が特定されない状態で発表いたします。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2027年12月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学高齢者医療センター 高齢者総合診療科

氏名：秋山 真樹

電話：086-225-2112 内線 48049（平日：8時30分～17時）

3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。